

青空会ニュース

〔第 108 号〕

平成 22 年 2 月 10 日発行

発行担当： 鍋田 雄二

安達 善次郎

裏面に 2 月撮影会のお知らせがあります。お見落としのないようにご参加ください。

1. 1 月の例会から一第 9 回写真展の期日が決定。

今年度初の月例会には 14 名の会員の出席があり、次のことが了承されました。

- (1) 本年度第 9 回写真展について
期間：平成 22 年 9 月 9 日(木)～9 月 16 日(木)
場所：多摩市民館ギャラリー
詳細は次ページの囲み記事をご参照ください
- (2) 平成 21 年度に引続き、本年度も貸切りバスによる撮影会を積極的に開催する。
また内田講師による講義、講評会を継続する。
- (3) 平成 22 年度例会は原則として、休会月を除く第 4 火曜日又は木曜日とする。
- (4) 金井原苑、いしだクリニックの展示替えは原則として休会月を除く偶数月の第 2 木曜日。昨年より展示を始めた黒川のアクアピア(特養老人ホーム)を含めて、各自の展示点数などを決める。(2 月は 4 日に交換しました)
- (5) 昨年末の忘年会の会計報告および残金の処分について、会の会計に繰り入れることを了承。
- (6) 安達副会長が川崎市美術展に入選 (タイトル：「川越祭」 3 点組み写真)
(作品展 2 月 5 日～2 月 27 日 於：川崎市民ミュージアム)

2. 1 月の講評会から

内田先生から 5 年目を迎えるにあたり次の事柄についてお話がありました。

- (1) 銀塩の衰退により現像所の数が縮小されてきている。
- (2) 富士フォトサロン銀座に復活する予定である。
- (3) 3D 動画とテレビのドッキングの方向(パナソニック、ソニーなど)
- (4) 銀塩で撮った写真には色調がしっとりとした感じが見受けられる。
- (5) 講師の写真の真似だけでなく各自の写真の撮り方を創造することが大切である。
などのお話の後、先生の作例の紹介及び会員の作品についてそれぞれ詳細な講評が行われました。

3. 1 月撮影会の報告

1 月 21(木)日に実施した上野・東照宮の「冬ぼたん」撮影会には 9 名が参加、鎌倉鶴岡八幡とは趣を異にする庭園の冬ぼたんを撮影を楽しみました。

(裏面に続く)

4. 2月以降の例会の予定について

平成22年2月以降の月例会の日程は次のとおりです。日時と場所を確認のうえご出席下さい。変更があれば別途お知らせします。

- 2月25日(木) 麻生市民館第1会議室
- 3月25日(木) 多摩市民館第1会議室
- 4月27日(火) 麻生市民館第1会議室
- 5月27日(木) 多摩市民館第1会議室

8月は休会月ですが9月の写真展の準備のため8月下旬に例会を開催する予定です。

5. 2月の撮影会について

場 所：高尾梅郷

期 日：2月23日(火) 小雨決行。

集合場所及び時間：JR 登戸駅改札口 9:30 集合

食事等：弁当、飲み物は各自持参のこと。

(詳細は既にお知らせした案内を参照のこと)

6. 3月の撮影会について

3月は桜の便りも聞かれるようになります。撮影地の候補を次回例会にご提案ください。

第9回青空会写真展について

期 間：平成22年9月9日(木) ～ 9月16日(木)

場 所：多摩市民ギャラリー

課 題：『四季の彩り』

出展数：課題作品および自由作品各1点(合計2点)

作品の大きさ：課題作品、自由作品ともに4つ切りワイドとします

使用フレーム：昨年と同じ(Fuji Color Products ワイドマットフレーム A1000)

以 上